

ご縁をつなぐ神仏の通ひ路

③ 人間文化の原風景

地域のねらい

目的: 圏域住民と来訪者が、この圏域にある自然・景観・歴史・文化を通して「心を通わせる」=「ご縁を結ぶ」ことのできる「新たな心の通ひ路」を創造します。

方針: 美しい自然・環境、悠久の歴史、和謹の心を保全・継承し、「社寺縁座の国」として、県境を越えて活動をつなぎ、おもてなしの心でご縁を結び、癒しの場で交流を促進します。

活動エリアと地域資源

活動エリアは、鳥取県・島根県にまたがり、中海・宍道湖・大山に隣接する9市町村の行政区画にわたります。本圏域は、出雲の国風土記の冒頭を飾る「国引神話」の舞台としての

地形景観を今に残し、中海・宍道湖・日本海の水辺の自然・景観と大山、島根半島など神話の舞台の山並み景観を有しています。そして、出雲國風土記に記載されている古い歴史を持つ多くの社寺や地名が残り、人間文化の原風景を共有する地域です。国譲り、国引き神話のゆかりの地である出雲大社は平成25年に60年に一度の大遷宮を行い、今も縁結び・パワースポットとして人気を集めています。この出雲大社を含む千年の歴史をもつ神社・仏閣の20社寺により開場した「出雲國神仏靈場」を骨格として、民間行政等の県境を越えた連携が実現しています。さらに宍道湖・中海のラムサール条約登録とともに景観や環境保全の面での連携も展開されています。從来から宍道湖・中海を囲む地形形状から「8の字状」での連携が言われ、将来的に無限大の結びつきを作ろうとしています。



地域の活動内容

出雲神話風光スポットの整備、案内標識の整備

道路利用者にゆっくりと当地域の景観を楽しんでいただけるよう、出雲神話の風景(山々)が眺望できる2箇所に「出雲神話風光スポット」を整備しました。登録ルートや沿線の道の駅には、地域資源を案内する案内標識やルート看板を設置しています。



出雲神話風光スポット

「道の駅」ルート看板



神仮の通ひ路

出雲國風土記の道

ガイドブック

出雲神話の地域資源発掘とガイドブックの作製

対象エリアの出雲神話に関連したスポットを確認し、そのスポットを巡る周遊ルートを提案しています。3つの神話にちなんだルートを紹介するガイドブックを作成して、「道の駅」や社寺で配布しています。



島根ふるさとフェア

イベントでのPR活動

尾道松江線松江自動車道の開通に合わせて、広島市で行われた「島根ふるさとフェア2014」等のイベントに参加し、道路管理者と共に直接「人間文化の原風景～神仮の通ひ路～」をPRする活動を行いました。



湖水街道カフェ

湖水街道カフェ

風景の良い場所にオープンカフェを設置し、その背景にある出雲神話などに思いを馳せながらくつろげる機会を提供しようと、平成19年度から神仮の通ひ路メインプロジェクトとして継続的に行ってています。

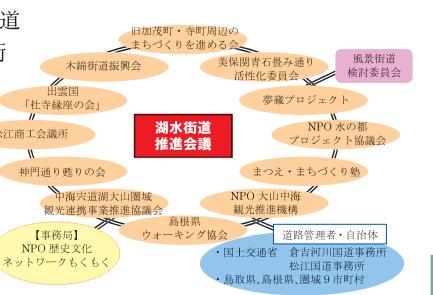
その他の活動

- ・神門通り廻りの会:「神門市」開催
- ・NPO水の都プロジェクト協議会:湖上に浮かぶ千の灯火
- ・木綿街道振興会:おちらと木綿街道、もち街木綿街道、木綿街道カフェ、町並み保存活動など

地域の推進体制

湖水街道推進会議

活動エリアの地域づくり活動をけん引・実戦する広域連携協、NPO、各種活動団体と道路管理者・自治体が構成する風景街道パートナーシップ。平成20年度に湖水街道推進会議に改称され、規約等を整備。平成25年度に事務局を変更しました。



風景街道検討委員会

湖水街道推進会議が行う活動へのアドバイスや評価を行うことを目的とし、平成23年度に設置しました。